



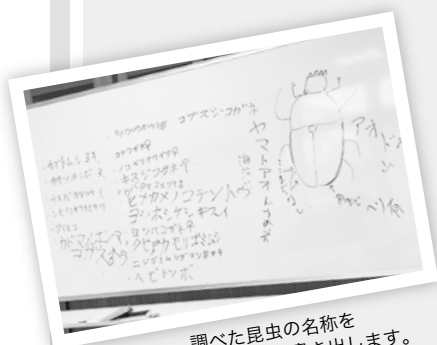
綾里山わくわく調査隊

子どもたちが昆虫や野鳥を調査

今年度から新たに始まった「綾里山わくわく調査隊」は、綾町イオンの森と割付地区をフィールドに、地域の小中学生7人が昆虫や野鳥の観察・調査を行っています。

夏休み期間中は、イオンの森で灯火採集という方法でカブトムシやクワガタなどを捕まえ、図鑑で調べたり標本を作ったり。「クワガタにもいろんな種類があるんだね」「オスとメスでこんなに特徴が違う！」など、メンバーは熱心に調査していました。

年度末に、観察・調査した生きものの一覧表を作成することを目標に、年間10回ほど活動していく計画です。そのほかユネスコエコパークセンター周辺や綾南川をフィールドにした「子ども自然クラブ」も活動中。ユネスコエコパーク推進室では、子どもたちが豊かな自然と親しむ取り組みを推進しています。



調べた昆虫の名称をホワイトボードに書き出します。こんなにたくさん採れました。



図鑑を見ながら、採集した昆虫の名称や性別、特徴を調べる調査隊メンバー。

イオンの森に設置した白幕と蛍光灯。虫たちが光に吸い寄せられるように集まってきました。



綾ユネスコエコパーク推進室・綾ユネスコエコパークセンター

☎77-3482 URL <https://ayabrcenter.jp>

※エコパークセンターは毎週日・月曜日および祝日休館
休館などの情報はホームページで随時更新します

Column

カンドマイマイ

九州の一部の地域で見られる小さなカタツムリの仲間です。照葉樹林内の落ち葉の下や集落周辺の林縁などに生息しています。

普段よく目にするカタツムリと同じマイマイ属というグループに入り、日本産のものだけで135種が知られています。多くの種類がある一方、識別の難しさや住みかが多様さにより、それぞれがどのような生活を送っているのかは謎に包まれています。

本種も町内の森の周辺数カ所で確認されていますが、生息地の変化に弱いので、道路整備といったちよとした人為的な影響により、生息が分からないまま消失するところが懸念されています。

